



## グループ概要

- 本社所在地：鹿児島県鹿児島市
- 事業概要：高齢者と障がい者の皆さまに質の高い福祉、介護、医療を提供。DX化と働き方改革に邁進中。
- 常時使用する従業員：728名  
（グループ全体 ・ 2025年5月期）
- 現在の売上高：33億円  
（グループ全体 ・ 2025年5月期）
- 法人番号：3340002002016
- Web：https://www.aozora-cg.com

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
大牟禮 康佑

「ご利用者様に最期まで主体的な人生を」「ケアスタッフにやりがいと経済的豊かさの両立を」介護現場で高齢者が適切に扱われていない状況に疑問を抱き、「要介護者であっても、個性が尊重され主体性が担保される社会」を実現したいという思いからACGを創業しました。その一方でそういったレベルの高いケアを、勉強しながら頑張ってくれるスタッフにいい処遇をしたいということで、業務のIT化とスケールメリットによって収益性を高める方向性の経営努力をしてきました。そういった理由で、事業拡大とIT投資をしてきました。これからも、レベルの高いケアをケアスタッフの善意だけに頼らずに行える体制を作ることで持続可能性を高めたいと思っています。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

- 2034年5月期売上高100億円の達成を目指しています。
- ・有料老人ホーム事業・障害者グループホーム事業では、施設新設とM&Aを実施し施設数を拡大します。訪問介護および訪問看護事業では、事業所新設し利用者数増加を実現します。
  - ・社内業務についてテクノロジーを駆使したDX化を進め、人的リソースの有効活用・運営の効率化を実施いたします。
  - ・介護事業者向けのIT活用コンサルティング事業を拡大させます。

### 課題

- ・事業計画が大雑把で管理会計手法が洗練されていないことで、ファイナンスにブレーキがかかってしまうこと。
- ・幹部層・管理職のマネジメント力強化のための仕組みが進化途上であること（特に介護施設長を早期に育成するための仕組み）
- ・現場のアイデアを早期にシステム化する体制が進化途上であること。
- ・IT活用コンサルティング事業の認知が低いこと。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

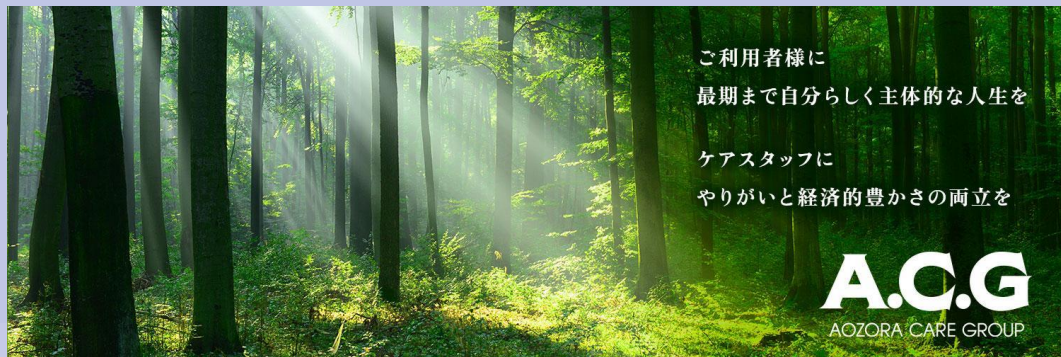
### 目指す成長手段

- ・P/L項目だけでなく、B/S項目、財務分析指標を含めた緻密な事業計画を既存データから自動生成する仕組みを作る。管理会計に関してはその事業計画をブレークダウンして顧客数やサービス利用率などのKPIにまで落とし、その数値を管理していくようにする。
- ・中間管理職を育成するカリキュラムと研修計画を作り実行する。
- ・中間管理職が実務を通して悩み事などを相談し解決していくようなプロセスが生まれるようにメンター制度を作る。
- ・AIによる自然言語での開発ができる非エンジニアスタッフ増員。
- ・IT活用コンサルティング事業の広報活動に投資する。

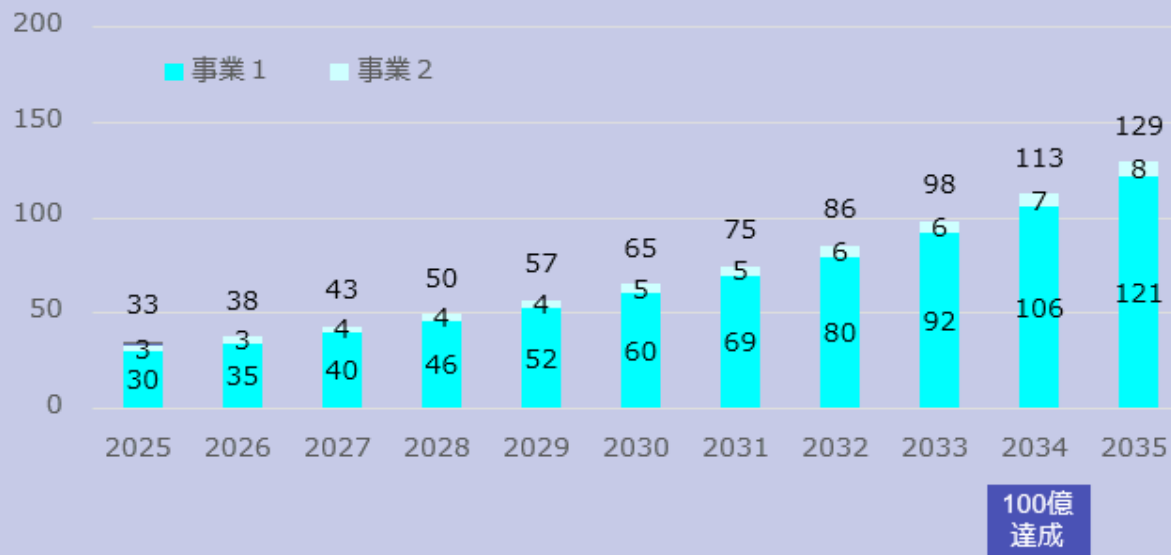
### 実施体制

- ・外部の会計コンサルタントと事業計画や管理会計の中身についてまとめて社内エンジニアでデータモデリングしてBIツールを作る。
- ・社内オペレーションのカリキュラムは現行マニュアルを流用して作る。マネジメントの体系的な知識の学習はMBAの単科コースなどの利用。上層部スタッフがメンターとして業務ができるよう職務分掌で他業務を削除。有料の「AI学習動画サイト」を社内の課長以上のスタッフ全員にアカウントを配って学習の促進。「AI学習サイト」のFC事業を契約しITコンサルティング事業のメニューの一部に追加。IT系のメディアを中心に情報提供を行いメディア露出の増加。

売上高100億円実現の目標とグループ体制、戦略



売上高



法人別の成長戦略

（株式会社ACG）

有料老人ホーム等のM&Aによる拡大、訪問看護ステーションの拡充、訪問介護ステーションの複数拠点の展開を実行する一方で、すでに開始しているAIの新事業の更なるドライブや近日開始の専門資格取得スクール、また、来年オペレーション開始の人材紹介事業など、業際の新規事業の拡充をもって事業計画の実現を目指します。

（株式会社Lichi）

株式会社ACG同様、更なるM&Aによる事業規模の拡充を実施するとともに、デジタル化、AI活用による業務効率化を実現、また、質の高い介護、医療サービスの実現に向けた社内教育制度の充実を図り、質量ともにエクセレントな企業体質を実現します。